

和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2009年第21号(週報)

2009年第21週(5月18日～5月24日)

◆◆ 新型インフルエンザ関連情報 ◆◆

● [厚生労働省新型インフルエンザ対策関連情報](http://www-bm.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekakukansenshou04/index.html)

(<http://www-bm.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekakukansenshou04/index.html>)

● [和歌山県新型インフルエンザ対策本部を設置しました](http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/011600/kikikanri/singatainhuruenza.html)

(<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/011600/kikikanri/singatainhuruenza.html>)

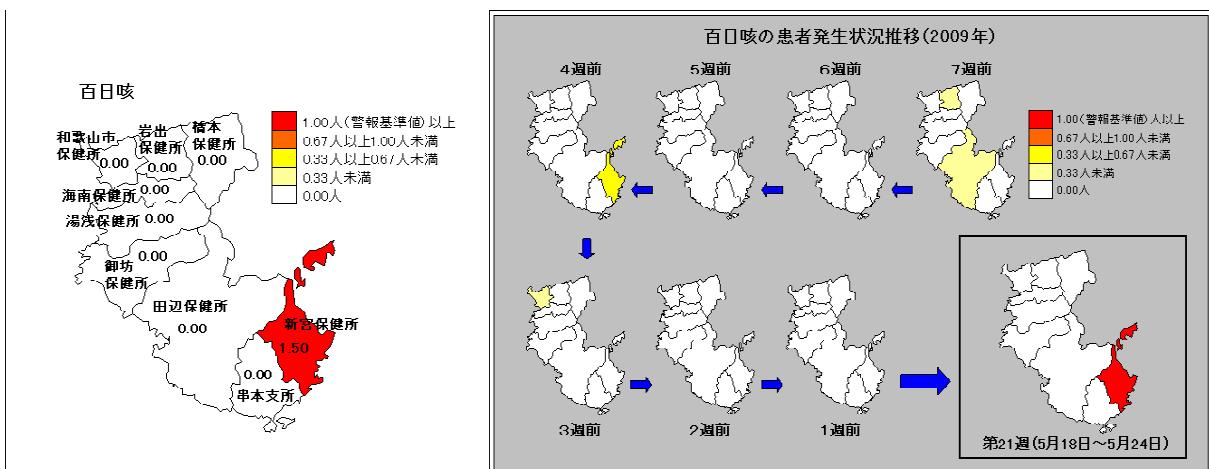
◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

- 百日咳 : 新宮保健所管内に警報発令 !! -

新宮保健所管内に警報が発令されました。和歌山県内における第21週(5/18～5/24)の患者報告数は3人で、2009年の累計は14人となっています。

国立感染症研究所が発行するIDWRでは、患者数は過去5年間の同時期と比較して、やや多い状況と報告されているため、県内でも今後の動向に注意が必要です。

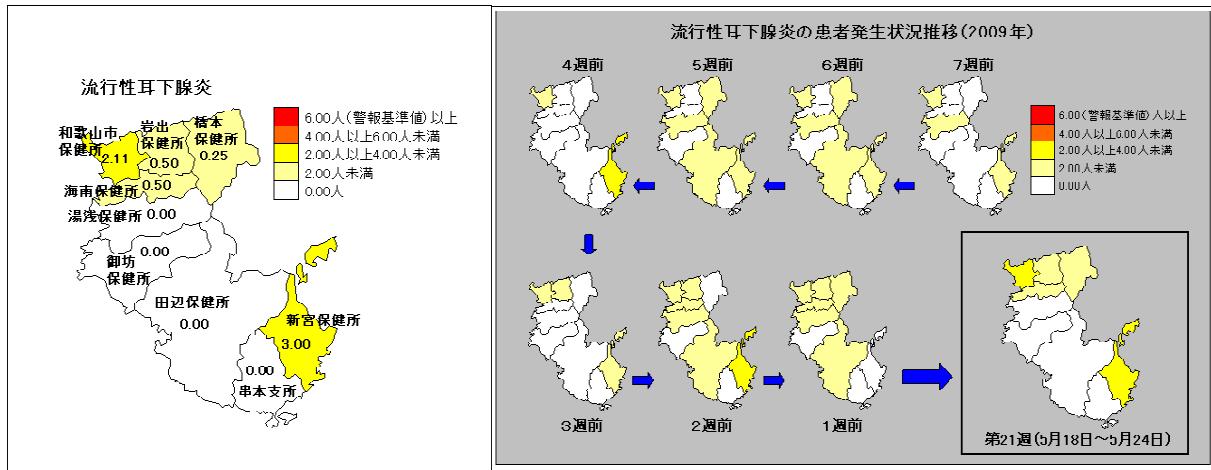
なお、百日咳の警報については定点医療機関当たりの患者報告数が1.0人（解除は0.1人未満）に達した時に発令されます。



- 流行性耳下腺炎 : 新宮保健所管内に注意報発令 ! -

新宮保健所管内に注意報が発令されました。和歌山県全体の患者報告数については、第12週(3/16～3/22)から第21週(5/18～5/24)までに大きな変化は認められませんが、報告数の増加している地域（和歌山市、新宮保健所管内）では今後の動向に注意が必要です。

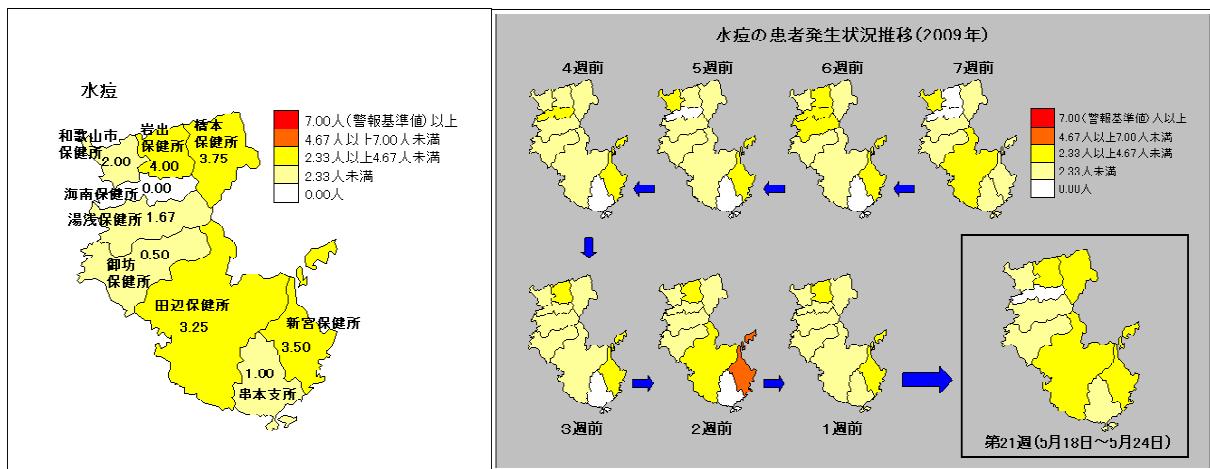
なお、流行性耳下腺炎の警報については定点医療機関当たりの患者報告数が6.0人（解除は2.0人未満）、注意報については3.0人に達した時に発令されます。



一 水痘：岩出保健所管内に注意報発令！ 一

岩出保健所管内に注意報が発令されました。和歌山県内の患者報告数は、第16週（4/13～4/19）以降、緩やかに増加しており、地域別の流行状況についても岩出、新宮保健所管内では注意報発令基準値付近の患者報告数で推移しているため、今後の動向に注意が必要です。

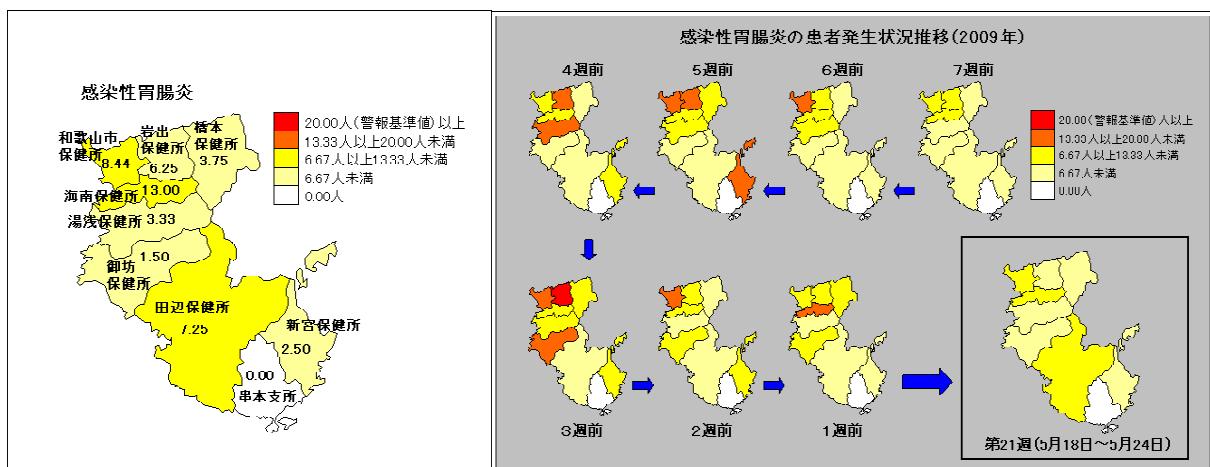
なお、水痘の警報については定点医療機関当たりの患者報告数が7.0人（解除は4.0人未満）、注意報については4.0人に達した時に発令されます。



一 感染性胃腸炎：患者数減少 一

県内の定点医療機関当たり患者報告数は、3週連続で減少しており、地域別の定点医療機関当たり患者報告数でも、湯浅、田辺保健所管内を除くすべての地域で患者報告数が減少していました。

なお、警報は定点医療機関当たり報告数が20.0人に達したときに発令されます（解除は12.0人未満）。



◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

<届出状況> ※当該週に診断された感染症のみ掲載しています。

- 1類感染症：報告はありませんでした。
- 2類感染症：結核 1名
- 3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1名
- 4類感染症：報告はありませんでした。
- 5類感染症：麻しん 1名

◆◆ 5類定点把握感染症（週報）について ◆◆

<警報注意報発令状況>

警報発令

百日咳（新宮保健所管内）

注意報発令

水痘（岩出保健所管内）

流行性耳下腺炎（新宮保健所管内）

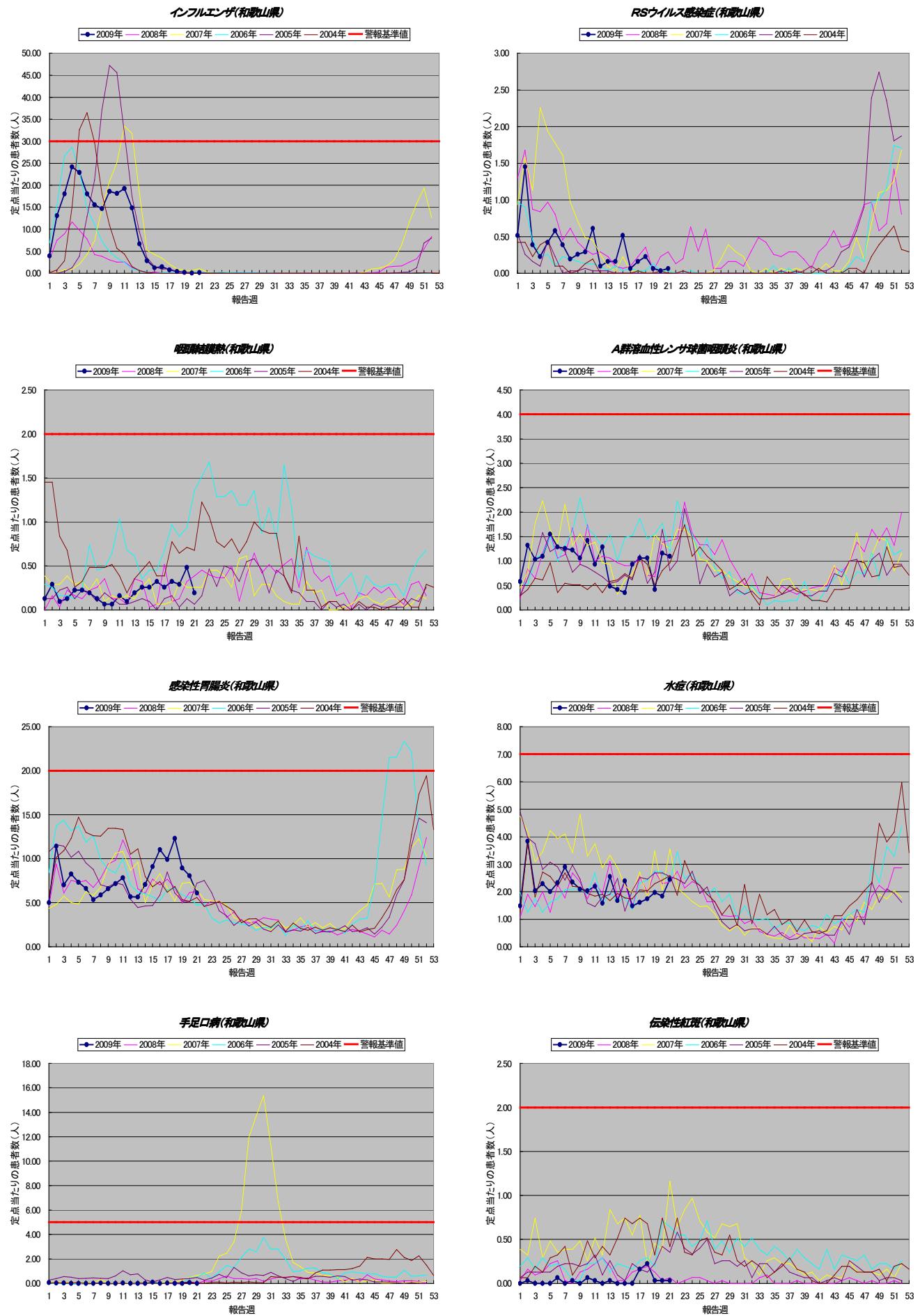
<患者数上位5位>

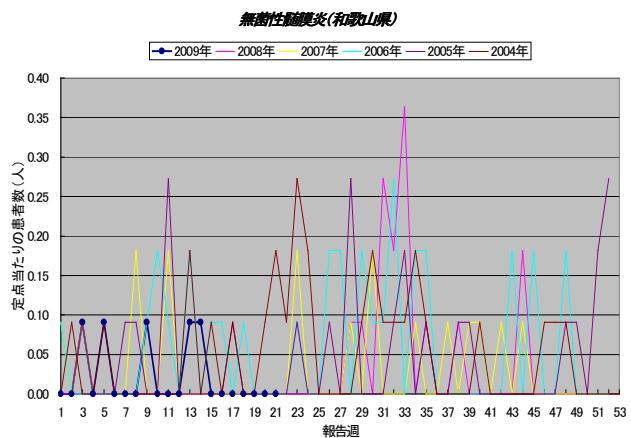
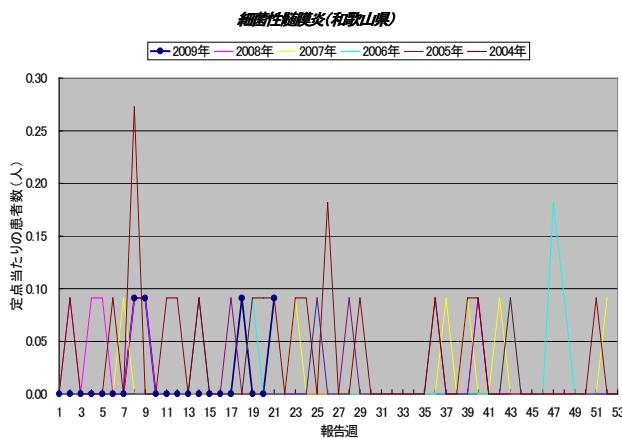
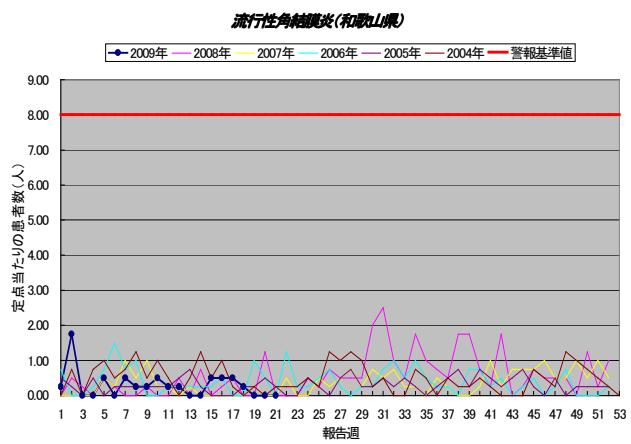
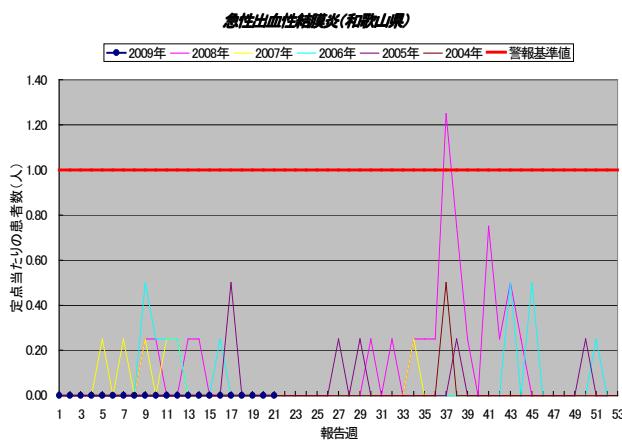
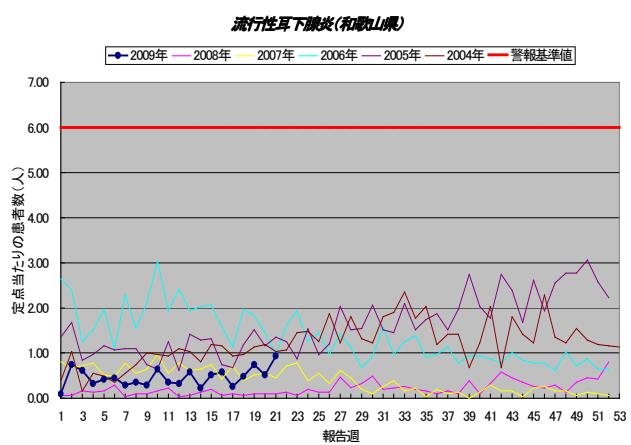
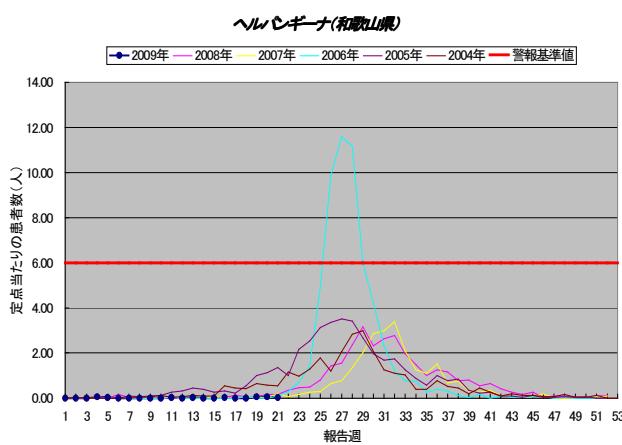
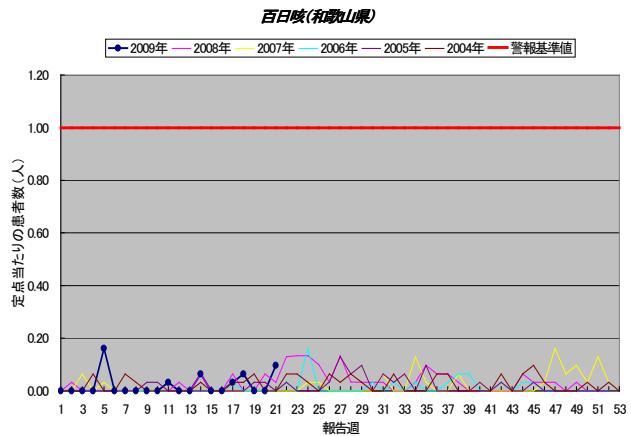
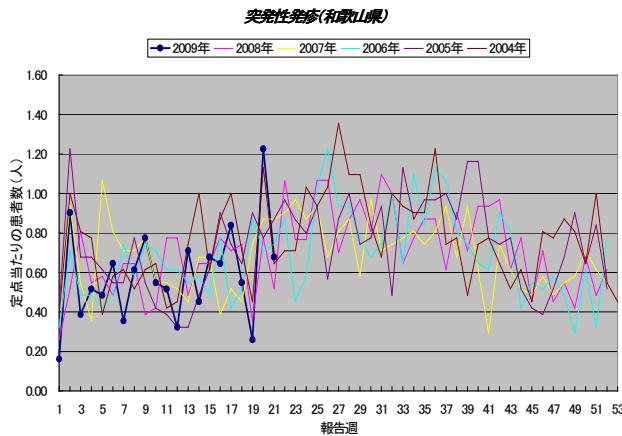
※（ ）内の数値は定点医療機関当たりの患者数

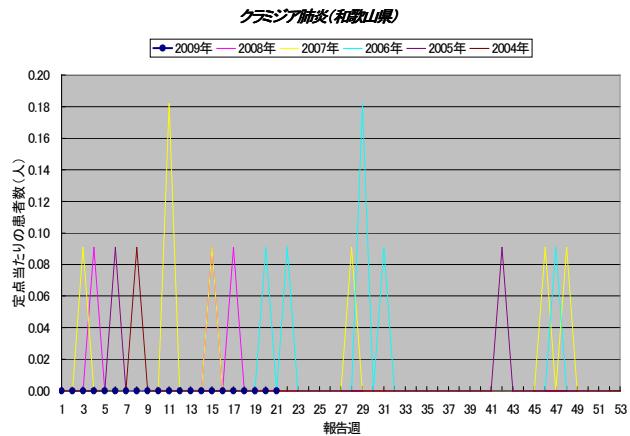
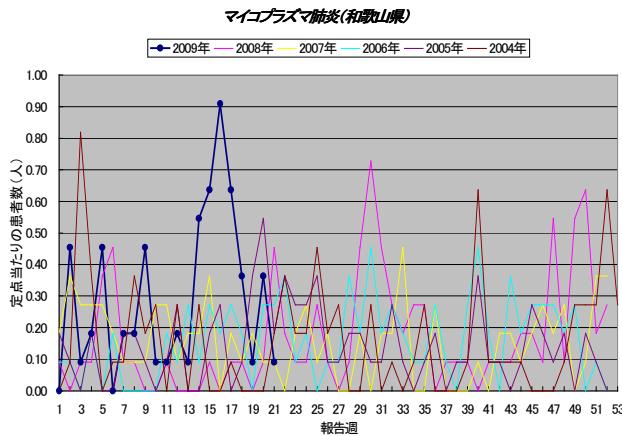
- 1位 感染性胃腸炎(6.10)
- 2位 水痘(2.45)
- 3位 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(1.10)
- 4位 流行性耳下腺炎(0.94)
- 5位 突発性発疹(0.68)

<週報定点グラフ総覧>

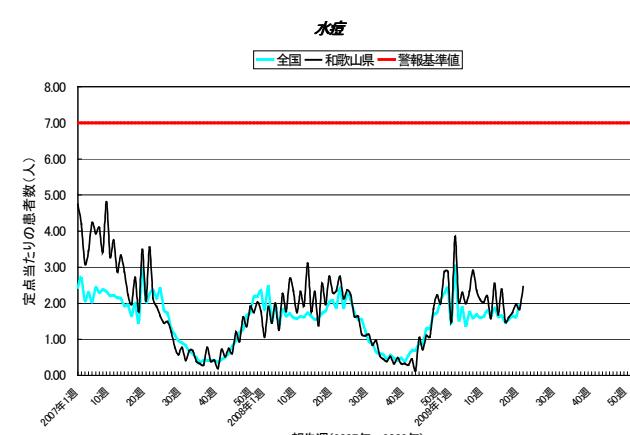
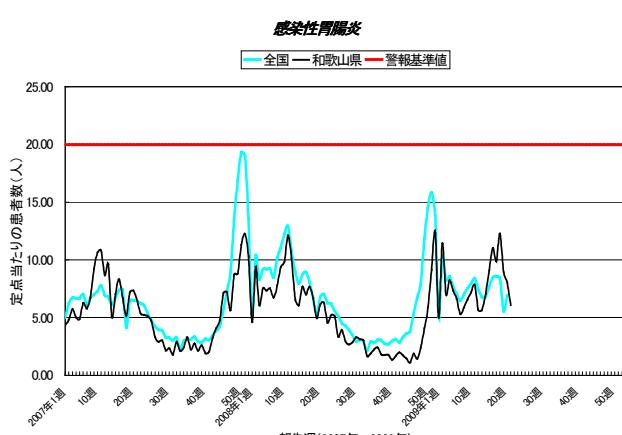
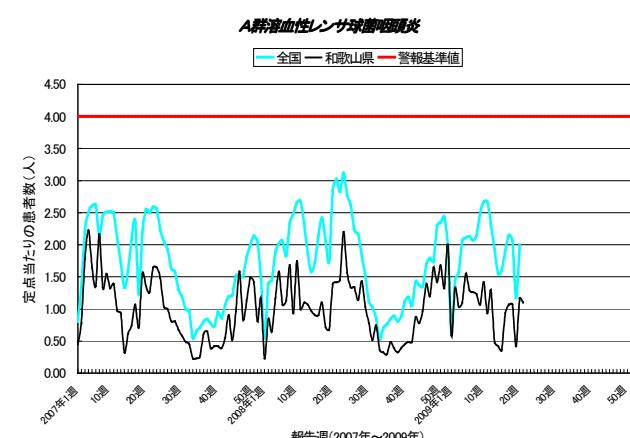
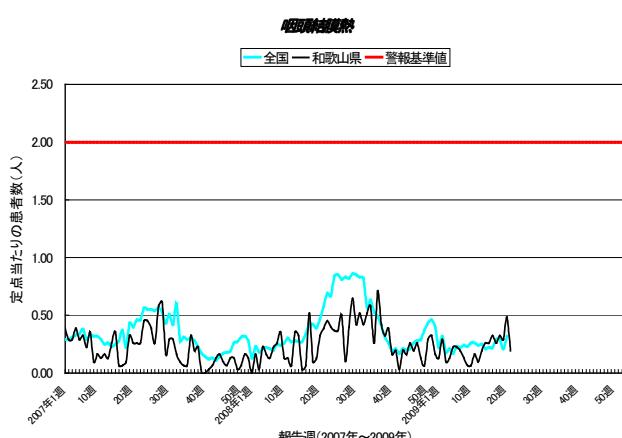
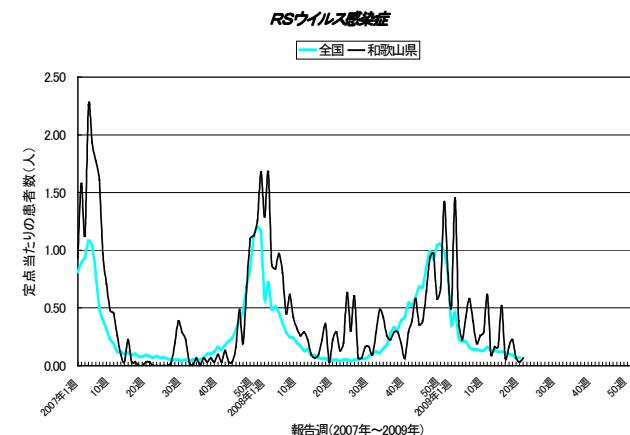
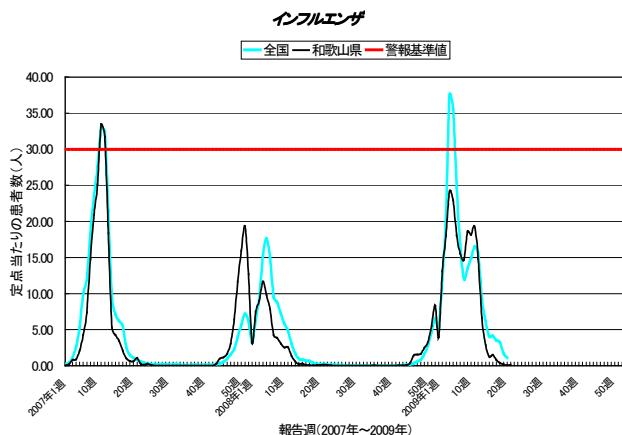
1. 患者数の推移（過去5年の推移と比較）

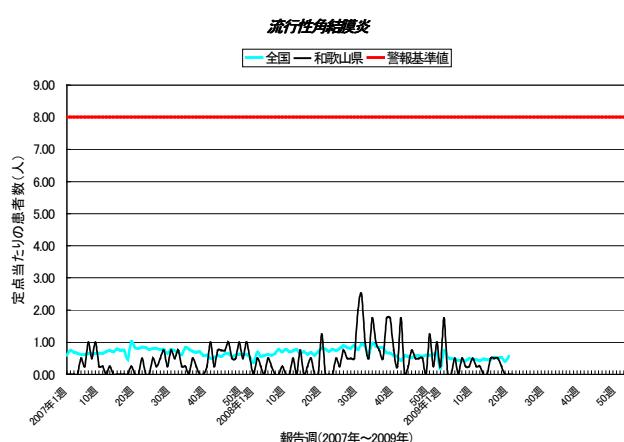
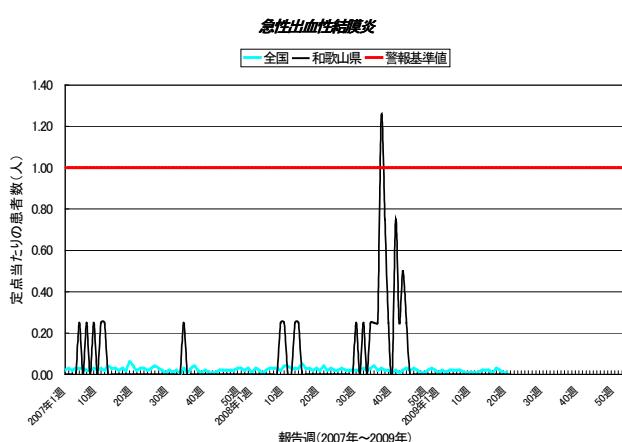
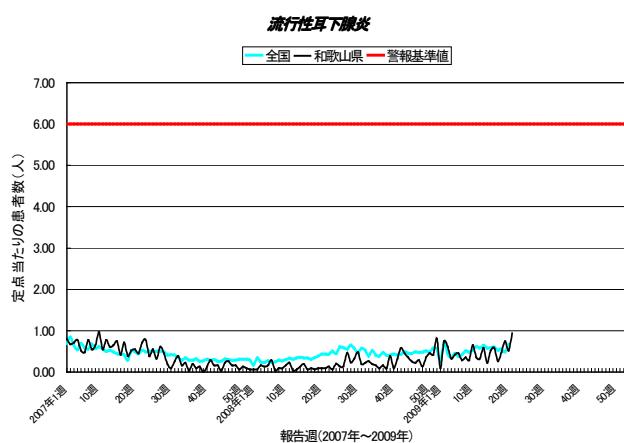
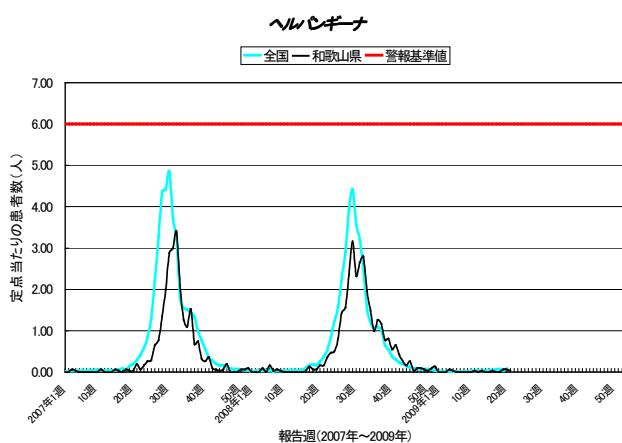
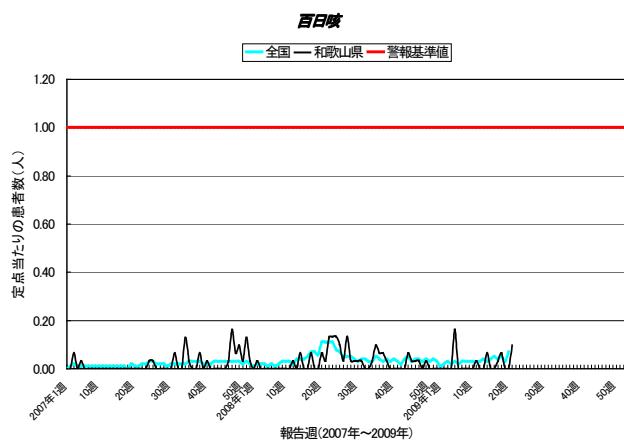
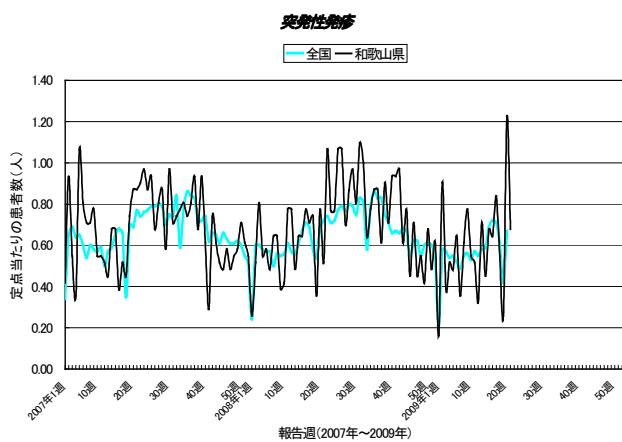
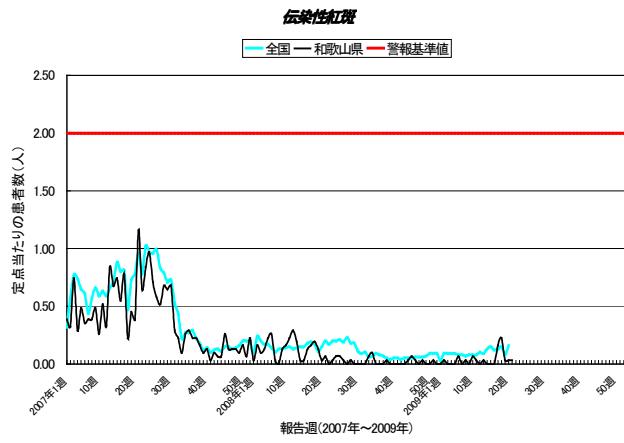
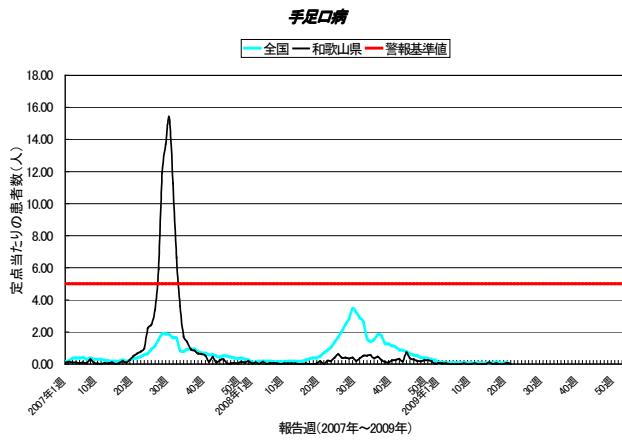


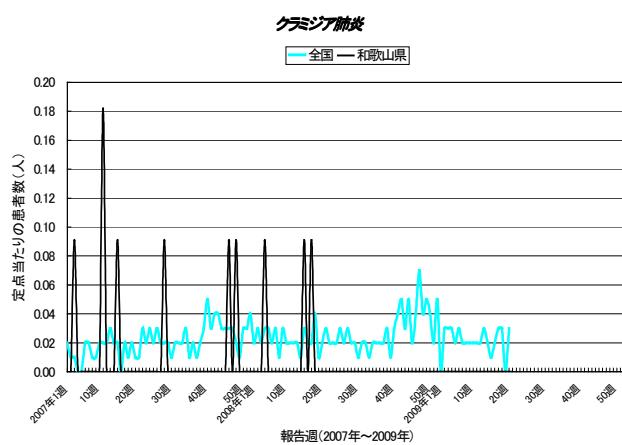
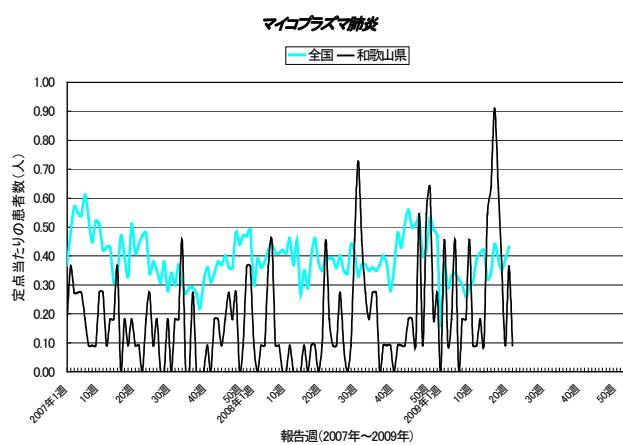
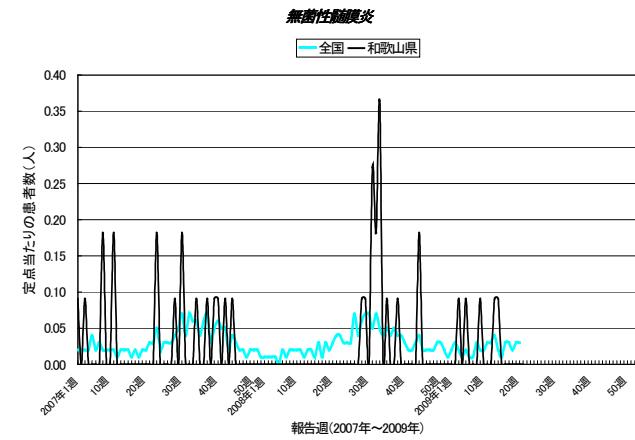
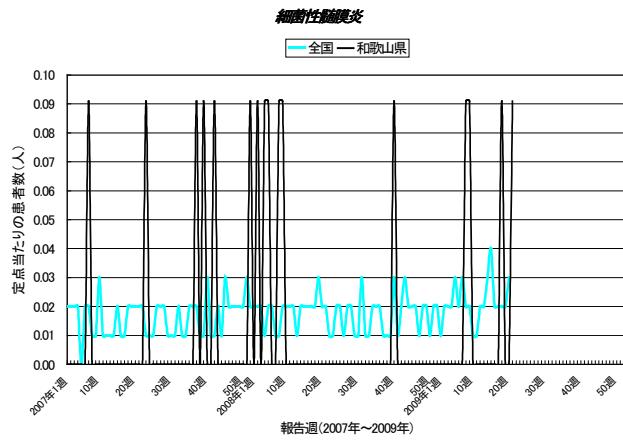




2. 患者数の推移（全国と比較）







◆◆ 集計データ ◆◆

<全数把握対象感染症>

2009年第21週 保健所別の患者報告数 ()内は2009年累計

分類	感染症名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮 (串本)
1類	エボラ出血熱										
	クリミア・コンゴ出血熱										
	痘 <small>とう</small>										
	南米出血熱										
	ペスト										
	マールブルグ病										
2類	ラッサ熱										
	急性灰白髄炎										
	結核	1(101)	0(42)	0(7)	0(9)	0(8)	0(10)	0(7)	1(14)	0(4)	
	ジフテリア										
3類	重症急性呼吸器症候群										
	鳥インフルエンザ(H5N1)										
	コレラ										
	細菌性赤痢										
4類	腸管出血性大腸菌感染症	1(11)	0(5)	0(1)			1(1)		0(3)	0(1)	
	腸チフス										
	パラチフス										
	E型肝炎										
5類	ウェストナイル熱										
	A型肝炎	0(1)	0(1)								
	エキノコックス症										
	黄熱										
6類	オウム病										
	オムスク出血熱										
	回帰熱										
	キャサヌル森林病										
7類	Q熱										
	狂犬病										
	コクシジオイデス症										
	サル痘										
8類	腎症候性出血熱										
	西部ウマ脳炎										
	ダニ媒介脳炎										
	炭疽										
9類	つつが虫病	0(1)							0(1)		
	テング熱										
	東部ウマ脳炎										
	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)										
10類	ニバウイルス感染症										
	日本紅斑熱										
	日本脳炎										
	ハンタウイルス肺症候群										
11類	Bウイルス病										
	鼻疽										
	ブルセラ症										
	ベネズエラウマ脳炎										
12類	ヘンドラウイルス感染症										
	発しんチフス										
	ボツリヌス症										
	マラリア										
13類	野兎病										
	ライム病										
	リッサウイルス感染症										
	リフトバレー熱										
14類	類鼻疽										
	レジオネラ症	0(3)	0(1)	0(1)						0(1)	
	レブトスピラ症										
	ロッキー山紅斑熱										
15類	アーベー赤痢	0(8)	0(4)	0(1)		0(1)	0(1)	0(1)			
	ウイルス性肝炎	0(1)						0(1)			
	急性脳炎										
	クリプトスボリジウム症										
	クロイソフェルト・ヤコブ病										
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症										
	後天性免疫不全症候群	0(2)	0(2)								
	ジアルジア症										
	髄膜炎菌性髄膜炎										
	先天性風しん症候群										
16類	梅毒	0(1)	0(1)								
	破傷風										
	パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症										
	パンコマイシン耐性腸球菌感染症										
17類	風しん	0(2)	0(1)		0(1)						
	麻しん	1(6)	1(5)						0(1)		

<定点把握感染症（週報）>

10週分(2009年12週～2009年21週)の患者報告数〈和歌山県〉 ※○印は警報、△印は注意報

疾病名	2009年12週	2009年13週	2009年14週	2009年15週	2009年16週	2009年17週	2009年18週	2009年19週	2009年20週	2009年21週
インフルエンザ	△742	332	142	62	74	39	20	9	1	7
RSウイルス感染症	3	5	5	16	2	5	7	2	1	2
咽頭結膜熱	3	6	8	8	10	8	10	9	15	6
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	40	15	13	11	29	33	33	13	36	34
感染性胃腸炎	176	175	219	282	342	307	381	277	250	189
水痘	49	79	52	74	46	50	54	61	57	76
手足口病	0	0	0	3	0	1	0	0	2	0
伝染性紅斑	0	1	0	0	0	5	7	1	1	1
突発性発疹	10	22	14	21	20	26	17	8	38	21
百日咳	0	0	2	0	0	1	2	0	0	3
ヘルパンギーナ	0	1	0	0	1	0	0	2	2	1
流行性耳下腺炎	10	18	7	16	18	8	15	23	16	29
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	0	0	2	2	2	1	0	0	0
細菌性結膜炎	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
無菌性結膜炎	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	2	1	6	7	10	7	4	1	4	1
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

10週分(2009年12週～2009年21週)の定点当たり患者報告数〈和歌山県〉 ※○印は警報△印は注意報

疾病名	2009年12週	2009年13週	2009年14週	2009年15週	2009年16週	2009年17週	2009年18週	2009年19週	2009年20週	2009年21週
インフルエンザ	△14.84	6.64	2.84	1.24	1.48	0.78	0.40	0.18	0.02	0.14
RSウイルス感染症	0.10	0.16	0.16	0.52	0.06	0.16	0.23	0.06	0.03	0.06
咽頭結膜熱	0.10	0.19	0.26	0.26	0.32	0.26	0.32	0.29	0.48	0.19
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.29	0.48	0.42	0.35	0.94	1.06	1.06	0.42	1.16	1.10
感染性胃腸炎	5.68	5.65	7.06	9.10	11.03	9.90	12.29	8.94	8.06	6.10
水痘	1.58	2.55	1.68	2.39	1.48	1.61	1.74	1.97	1.84	2.45
手足口病	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.03	0.00	0.00	0.06	0.00
伝染性紅斑	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.16	0.23	0.03	0.03	0.03
突発性発疹	0.32	0.71	0.45	0.68	0.65	0.84	0.55	0.26	1.23	0.68
百日咳	0.00	0.00	0.06	0.00	0.00	0.03	0.06	0.00	0.00	0.10
ヘルパンギーナ	0.00	0.03	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.06	0.06	0.03
流行性耳下腺炎	0.32	0.58	0.23	0.52	0.58	0.26	0.48	0.74	0.52	0.94
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	0.25	0.00	0.00	0.50	0.50	0.50	0.25	0.00	0.00	0.00
細菌性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00	0.09
無菌性結膜炎	0.00	0.09	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.18	0.09	0.55	0.64	0.91	0.64	0.36	0.09	0.36	0.09
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

2009年第21週 保健所別の患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、ーは定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	7	2	0	2	0	0	0	0	1	2
RSウイルス感染症	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0
咽頭結膜熱	6	0	3	1	0	0	0	2	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	34	18	4	1	4	0	1	4	2	0
感染性胃腸炎	189	76	25	15	26	10	3	29	5	0
水痘	76	18	△16	15	0	5	1	13	7	1
手足口病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
突発性発疹	21	9	3	1	1	0	3	2	2	0
百日咳	3	0	0	0	0	0	0	0	○3	0
ヘルパンギーナ	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	29	19	2	1	1	0	0	0	△6	0
急性出血性結膜炎	0	0	—	—	—	—	—	0	—	—
流行性角結膜炎	0	0	—	—	—	—	—	0	—	—
細菌性結膜炎	1	0	1	0	—	0	0	0	0	—
無菌性結膜炎	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—
マイコプラズマ肺炎	1	0	1	0	—	0	0	0	0	—
クラミジア肺炎	0	0	0	0	—	0	0	0	0	—

2009年第21週 保健所別の定点当たり患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、ーは定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	0.14	0.13	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.14	0.67	0.00
RSウイルス感染症	0.06	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	0.19	0.00	0.75	0.25	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.10	2.00	1.00	0.25	2.00	0.00	0.50	1.00	1.00	0.00
感染性胃腸炎	6.10	8.44	6.25	3.75	13.00	3.33	1.50	7.25	2.50	0.00
水痘	2.45	2.00	△4.00	3.75	0.00	1.67	0.50	3.25	3.50	1.00
手足口病	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	0.03	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発疹	0.68	1.00	0.75	0.25	0.50	0.00	1.50	0.50	1.00	0.00
百日咳	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	○1.50	0.00
ヘルパンギーナ	0.03	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	0.94	2.11	0.50	0.25	0.50	0.00	0.00	0.00	△3.00	0.00
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	—	—	—	—	—	0.00	—	—
流行性角結膜炎	0.00	0.00	—	—	—	—	—	0.00	—	—
細菌性結膜炎	0.09	0.00	1.00	0.00	—	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	—	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.09	0.00	1.00	0.00	—	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	—	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

2009年第21週 年齢階級層別の患者報告数(和歌山県)

2009年第21週 年齢階級層別の定点当たり患者報告数(和歌山県)

和歌山県感染症情報（WIDR）2009年第21号

発行日：平成21年5月27日

発行元：和歌山県感染症情報センター

(和歌山県環境衛生研究センター内)

和歌山市砂山南3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail e0318011@pref.wakayama.lg.jp

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

(お問い合わせ先)

和歌山県福祉保健部健康局難病・感染症対策課

和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL 073-441-2643

E-mail e0503001@pref.wakayama.lg.jp

このWIDRは感染症新法に基づいて実施されている感染症発生動向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意下さい。